

ICEルーブリック研究会

実践事例から学ぶ ICEルーブリック

“ICEルーブリックの実践事例”の発表 から、各位の授業実践につながるヒントを探ります。ICEルーブリック作成にあたって、様々な疑問を話し合いから学んでいきます。

ICEモデル、ICEルーブリックの基本的理論から各自の実践を学ぶ貴重な機会です。ぜひご一緒下さい。

日時:2018年12月25日(火) 13:30~17:00

会場:メディアサイト株式会社 主体的学び研究所(東京・新橋)

対象・定員:学校関係者でICEモデルやICEルーブリックの実践者、興味のある方、導入してみたい方

申込順 20名くらいまで。 各位の専門領域、分野を超えて話し合います。

参加費:1,000円

事前課題:お申し込み後、こちらからご連絡するコンテンツを視聴して下さい。

ご自分のICEモデル、ICEルーブリックの実践課題もお持ちください(任意)

お申込み・お問合せ:ご所属・連絡先電話番号・職位・お名前、懇親会への参加の有無を添えて、

allinfo (アットを記号でご記載ください) **activellj.jp**にご送付ください。

お申し込み後に、事前課題と会場地図などを順次ご送付します。

研究会の内容

事前課題： ICEルーブリックについての映像コンテンツを事前に視聴してください。

詳細はお申し込みの方にご連絡します。情報共有のための視聴です。テストはありません。

日程

<2018年12月25日(火) 13:30~17:00>

- 事前課題の確認とシェア・ディスカッション
- ICEモデル／ICEルーブリック実践事例

テーマ 「看護大学における保健師教育へのICEモデル導入事例

—ICEモデルはコミュニケーションツールになるか—

発表とシェア・ディスカッション

実践事例発表： 原田 静香 先生 順天堂大学 医療看護学部公衆衛生看護学 准教授

仲里 良子 先生 順天堂大学 医療看護学部公衆衛生看護学 助教

ファシリテーター： 土持ゲーリー法一先生 当研究所顧問、帝京大学学修・研究支援センター長・教授

※本研究会では記録および今後の研究会活動のため、写真、動画の撮影を行います

懇親会 18時～20時、新橋。別途、会費3000円程度です。

お申し込みの際に、ご参加の旨をお書き添え下さい。

主催： 主体的学び研究所

〒105-0004 東京都港区新橋5-11-3 新橋住友ビル 8F

Phone: 03-6452-9048 <http://www.activellj.jp/>